

(一社)日本リモートセンシング学会 第71回(令和3年度秋季)学術講演会

発表プログラム

防災 (A会場, 11月16日(火) 10:30-11:45)			
A	1	干渉SAR解析を用いた台湾北東地域における時系列地表変動の推定	平中 章貴・石塚 師也・林 為人(京大)
A	2	干渉SAR解析で得られた地表変動と地下水位変化の相関性評価:京阪地域を例として	重光 勇太郎・石塚 師也・林 為人(京都大)
A	3	地滑り検出のためのSAR画像のHaar-like特徴マッチング	○豊島 拓・岩崎 晃(東大)
A	4	同時多発型・斜面崩壊危険箇所評価支援を目的とした素因別崩壊影響図の提案	竹山健太・北川隼也・中川雄太・小島尚人(東理大)
A	5	教師データ洗練に伴う同時多発型・斜面崩壊素因別影響度の感度分析	北川隼也・竹山健太・中川雄太・小島尚人(東理大)
土地被覆・地形 (A会場, 11月16日(火) 13:00-14:30)			
A	6	多時期光学・SAR衛星の複合利用による日本域高解像度土地被覆図 (version21.03) の作成	○平出 尚義・今村 功一(RESTEC)・田殿 武雄・平山 颯太・大木 真人・水上 陽誠(JAXA/EORC)・奈佐原 (西田) 顕郎(筑波大)
A	7	InSARとUASによる東シベリア・居住地周辺の永久凍土荒廃現象の検出	○飯島 慈裕・阿部 隆博(三重大)・齋藤 仁(関東学院大)
A	8	特定土工点検を目的としたTLSとUAVの三次元点群データの比較	○朝香智仁(日大)・田中政嗣(日大(院))・野中崇志・杉村俊郎・岩下圭之(日大)
A	9	深層学習とPALSAR-2時系列データを用いた埼玉県での森林変化検出	渡邊 学(東京電機大学)・クリスティアン コヤマ(JAXA)・島田 政信(東京電機大学)
A	10	2014-2020の時系列PALSAR-2を用いた西之島の火山噴火に伴う地形変化	稲野 大輝・島田 政信(東京電機大学)
A	11	Sentinel-1およびSentinel-2画像を用いた沖縄本島土地被覆図の作成	○泉澤 遥(筑波大)・水上 陽誠(JAXA)・奈佐原 顕郎(筑波大)
植生2 (A会場, 11月16日(火) 14:40-15:40)			
A	12	ALOSシリーズを用いた東シベリアにおける水域・植生変化域の経年変化の検出	大森 直登・飯島 慈裕(三重大)
A	13	植生指標C <sub>green</sub> , C <sub>red-edge</sub> を用いた総生産キャパシティー推定アルゴリズム	○宮本 紗季・村松 加奈子(奈良女子大学)
A	14	GCOM-C/SGLIデータを用いた地表面温度及び短波長赤外域に関する指標の特徴解析 — 乾燥農地に着目して—	○澤 美和子・村松 加奈子(奈良女大)・曾山 典子(天理大)
A	15	植物群落の太陽光誘起蛍光による光合成測定	○栗山 健二(静岡大)・久世 宏明(千葉大CEReS)・王 権(静岡大)・村松 加奈子(奈良女子大)・本間 香貴(東北大)・田中 佑・白岩 立彦(京大)
水域 (B会場, 11月15日(月) 10:00-11:30)			
B	1	高濁度水域に適した光学合成データの構築と固有光学特性推定アルゴリズムの検証	○藤田 夏菜子(横国大)・比嘉 紘士(横浜国立大学)・松下 流也(横国大)
B	2	GCOM-C/SGLIを想定した固有光学特性推定アルゴリズムの精度検証と特徴把握	○松下 流也(横浜国立大学 大学院都市イノベーション学府)・比嘉 紘士(横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院)・石坂 丞二(名古屋大学 宇宙地球環境研究所)・桑原ピクター伸一(創価大学 教育学部)
B	3	濁質の特性が異なる複数の高濁度水域における後方散乱測定の有効性の検証	出野亮太・比嘉紘士・藤田夏菜子(横浜国立大学)
B	4	衛星画像および気象情報に基づく河口域の濁水パターン予測の試み	○永山 一鷹・外岡 秀行(茨城大)
B	5	AERONET-OCによる東京湾における 正規化海水射出放射輝度とクロロフィルaの光学的関係について	武藤 正剛(横浜国立大学都市科学部)・比嘉 紘士(横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院)
B	6	Sentinel-1衛星Cバンド合成開口レーダを用いた 熱帯水河下流における湿地湛水域の抽出	門間洋仁(日本大学大学院工学研究科)・朝岡良浩(日本大学工学部)
農業 (B会場, 11月16日(火) 10:30-11:45)			
B	7	Sentinel-2データを用いたインド・パンジャブ州における野焼き箇所抽出	○于 琨・村松 加奈子(奈良女子大学)
B	8	Sentinel-2衛星データから得られた水田のNDVI時系列データの巻雲補正	○眞子 直弘・本郷 千春(千葉大)・Gunardi Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)

B	9	インドネシアにおける多時期衛星データを用いたイネ白葉枯病被害評価手法の検討	渋谷 祐人・本郷 千春・祖父江 侑紀(千葉大)・G. Sigit・B. Utoyo(West Java Province)
B	10	サツマイモの地上部生育とドローンを用いたリモートセンシングによる植生指数との相関関係	○高野 幸成(千葉県農林総合研究センター)・濱 侃(千葉大)・清水 健・齊藤 俊一(千葉県農林総合研究センター)
B	11	深層学習を用いたバレイショの異常株検出システム	○大石 優・HABARAGAMUWA Harshana・張 煜・杉浦 綾・浅野 賢治・赤井 浩太郎(農研機構)・柴田 浩之(十勝農業協同組合連合会)
<b>植生1 (B会場, 11月16日(火) 13:00-14:00)</b>			
B	12	林相分類のためのSGLI影指数の活用	○森山 雅雄(長崎大)
B	13	影の影響を考慮したLandsat-8/OLIデータに対する植被率推定	○伊藤 征嗣・小西 智久・小黒 剛成(広島工大)
B	14	開花季節を利用したスダジイ・マテバシイの分布図作成	篠原 碧・奈佐原 顕郎(筑波大)・永井 信(JAMSTEC)
B	15	ドローンリモートセンシングによる芝地のストレス診断情報計測	○井上 吉雄(東大)・中野 高・内海 誠(丸和バイオ)
<b>システム・観測機器・大気 (B会場, 11月16日(火) 14:40-16:10)</b>			
B	16	Landsat TM/ETM+システム補正画像に対するスケール補正の効果	○澤田 晋弥(弘前大)・齊藤 玄敏(弘前大)
B	17	異なる航空オルソ画像に対する超解像の適用について	小林洋平・朱 林・佐藤 俊明・篠原 崇之・中村 翔(株式会社 パスコ)
B	18	ハイパースペクトルデータを用いた画像特徴領域内分類動向の提案	吉田翔悟・中馬 真・根本拓哉・知久龍馬(東理大)・古木宏和(日本工営)・小島尚人(東理大)
B	19	日本におけるGNSS観測との比較によるL-Band InSAR可降水量測定の誤差評価	○松沢 啓太・木下 陽平(筑波大)
B	20	ミリ波レーダを利用した心拍や呼吸に起因した胸の皮膚の微小変位の計測	○森山 敏文・東田 陵椰(長崎大学)
B	21	海洋レーダシステムによる表層流速計測へのパッシブレーダ技術の応用	灘井 章嗣(NICT)
<b>実利用 (A会場, 11月15日(月) 14:10-15:40)</b>			
U	1	UAV搭載マルチスペクトルセンサを用いた茶園におけるチャノミドリヒメコバヤによる新芽被害の評価	○古屋 聡(静岡県農林技術研究所茶業研究センター)・小澤 朗人(静岡県立農林環境専門職大学)・内山 徹・大石 哲也・土屋 雄人(静岡県農林技術研究所茶業研究センター)・米澤 千夏(東北大学大学院農学研究所)
U	2	多時期・多軌道データを用いた干渉SAR 2.5次元解析による大規模地すべりのモニタリング	○田口智大・川島祐人・引地慶多・本田謙一・佐藤匠(国際航業)・佐藤史崇・小口貴雄(国土交通省北陸地方整備局松本砂防事務所)
U	3	Sentinel-1強度画像を用いた機械学習による土砂移動の検出の試み	○伊藤 奎政・木下 陽平(筑波大)
U	4	Enhanced super resolution for Sentinel-2 imageries	○J. Kapilaratne・S. Kakuta(Asia Air Survey Co. Ltd)
U	5	合成開口レーダによる船舶の検出	○岩田 健吾・島田 政信(東京電機大)
<b>実利用(ポスター) (P会場, 11月15日(月) ポスター展示16:00-18:00 (U6)-(U9))</b>			
U	6	深層学習を用いた異なる誘因による土砂移動域の抽出の検討	○有安 恵美子・角田 里美(アジア航測)
U	7	ALOS-2によるTELLUSを用いた利用実証について	祖父江 真一・野田 明子・栃木 裕太・三浦 聡子(JAXA)
U	8	NDVI差分画像を用いた斜面変動範囲抽出の試み -令和2年7月豪雨における熊本県・岐阜県における土砂災害の抽出事例-	秋田 寛己・若月 強(国立研究開発法人防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門)
U	9	発展途上国における水質監視への衛星データの利活用に関する検討	○堀江 陽介・善光寺 慎悟(日本工営(株))
<b>ポスターセッション (P会場, 11月15日(月) ポスター展示16:00-18:00 (P1)-(P20) コアタイム: 奇数番号 16:40-17:20/偶数番号 17:20-18:00)</b>			
P	1	正規化反射率を用いたドローンデータとイネ白葉枯病の関係	○磯野 惇・本郷 千春・祖父江 侑紀(千葉大)・Gunardi Sigit・Budi Utoyo(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)
P	2	水稲の干ばつ被害程度とTVDIおよびLAIの関係	○東海林 典正・本郷 千春・祖父江 侑紀(千葉大)・G. Sigit・B. Utoyo(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)
P	3	SGLI日平均短波放射を用いた基準蒸発散量の推定	本田裕明・森山雅雄(長崎大)・多炭雅博(宮崎大)

P	4	インドネシアにおける水稲フェノロジーの空間分布と変動パターンの推定	祖父江 侑紀・本郷 千春・眞子 直弘(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)・G. Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)
P	5	時系列UAVハイパースペクトルリモートセンシングデータによる水稲生育診断	○栗原 純一(北大)・長田 亨・富山 博之(道総研)
P	6	MODIS地表面温度プロダクト及び現地地下温度データを用いた中国東北部・大興安山における地下温度分布の推定	趙 志堅・外岡 秀行(茨城大)
P	7	Sentinel-1 SARデータを用いた郡山市内の2019年台風19号の浸水被害解析	○若林 裕之(日大)
P	8	空撮用手持ち型赤外カメラシステム(STIC-P)の開発	貫淵 哲也(防災科研)
P	9	秋吉台の植生季節変化に対するSARの応答評価	前田 晃大(山大 大学院創成科学研究科)・今岡 啓治(山大 情報基盤センター)・小河原 加久治・新銀 秀徳(山大 大学院創成科学研究科)・荒木 陽子(大阪市立自然史博物館)
P	10	建物の被害状況把握のためのコヒーレンスと撮影方向と建物のなす角の関係 -PALSAR-2による熊本地震における解析-	○川井彩佳・野中崇志・朝香智仁・岩下圭之(日大)
P	11	複数衛星SARデータによるPSInSAR解析を適用した微小地盤変動の詳細検出の可能性 - 関東平野中央部における1990年代後半から2020年までを例として-	○井鍋 僚祐・中山 裕則(日大)
P	12	Cバンド衛星SARデータを用いた令和3年8月の大雨における浸水域抽出のための検討	園部 雅史・染谷 亮太・羽柴 秀樹・平井 聡雄(日大)
P	13	GOSAT-2/GAI-2エアロゾルプロダクトと地上観測との比較	○内山明博・松永恒雄・亀井秋秀・森野勇(国立環境研究所)
P	14	インドバンジャール地方におけるMODIS, VIIRSの長期傾向解析	○黒木 由貴(奈良女子大)・林田 佐智子(奈良女子大、人間文化研究機構・総合地球環境学研究所)
P	15	低コストGNSS受信機システムによる天頂大気遅延量の推定性能	今岡啓治・乗富隆(山口大)
P	16	白瀬水河の流動速度推定における画像相関法の偏波特性	○柳沼将太・中村和樹(日大)
P	17	Sentinel-2A/MSIデータに対する線形結合指標を介したクロロフィルa濃度の推定における適切なバンドの組み合わせ	○小黒 剛成・小西 智久・伊藤 征嗣・三浦 智恵美(広島工大)
P	18	陸地の存在を考慮したTotal Variation最小化に基づく欠測クロロフィルa濃度分布の推定	○高橋 智博・虎谷 充浩(東海大学)
P	19	女川湾におけるGCOM-C/SGLIを用いたクロロフィルa濃度推移の検証	○縄野 碧・藤井 豊展・村田 裕樹・米澤 千夏(東北大)
P	20	GCOM-C/SGLI海上大気補正アルゴリズムversion 2改良版の予備検証結果	○緒方 一紀・虎谷 充浩・福島 甫(東海大学)